

学校カウンセリングゼミナールⅡ「思春期のこころ（依存症）とからだの理解」

1 目 的

ネットやスマホ、ゲーム等の依存やからだの発達上の課題等、児童生徒の苦しみをこころとからだの両面から多面的に理解を深め、悩んでいる子供や保護者の心に寄り添った教育相談的な関わりができる教員を養成する。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について

重点項目Ⅲ－推進項目8－⑪教育相談体制の充実

【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

○担任力・生徒指導「A 児童生徒理解・指導力、幼児児童生徒理解・指導力」「C

課題解決力」

○特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」

2 主 催

徳島県教育委員会

3 期 日

令和7年7月31日（木）

4 会 場

徳島県教育会館（5階 ホール）

5 対象者

(1) 職種 教職員

(2) 校種 小・中・高・特

(3) 定員 50名

6 内 容

(1) ネットやスマホ、ゲーム等の依存に苦しんでいる児童生徒のこころを理解し、その対応について学ぶ。

(2) からだの発達上の課題から苦しんでいる児童生徒を理解し、その対応について演習を通して学ぶ。

7 日 程

9：30～ 9：45 受付

9：45～10：00 開会、イントロダクション

10：00～12：00 講義①「依存症とその対応（こころの理解）」

講師 藍里病院 副院長 吉田 精次

12：00～13：00 昼食

13：00～15：50 講義・演習②「児童生徒が苦しんでいること（からだの理解）」

講師 就労支援Sole 作業療法士 江本 純造

15：50～16：00 リフレクション、閉会

8 準備物

筆記用具等（署名できるボールペン等を準備してください。）

9 その他

(1) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、Plantの該当研修のページ又は、総合教育センターのWebサイト（令和7年度研修講座一覧「とくしま教職員研修」33ページを参照）からダウンロードできます。

【送付先】総合教育センター特別支援・相談課

（県立以外の小・中学校）（グループウェア）

tokubetsushiensoudan@g.tokushima-ec.ed.jp

（県立学校）（県立学校Joruri）

tokubetsushien@mt.tokushima-ec.ed.jp

(2) 研修当日、出発地又は研修会場までの経路を含む地域に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表されたことにより旅程に支障がでる場合は、管理職を通して電話連絡してください。欠席の場合は(1)の手順に従ってください。

(3) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル（夏はノー上着・ノーネクタイ等）で結構です。

(4) 研修当日、午前7時（午後開催の場合は午前10時）の時点で研修会場を含む地域（徳島県教育会館の場合は「徳島市」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(5) 昼食は各自で御準備ください。（弁当の販売はしていません。）

(6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 特別支援・相談課 藤原 永子 088-602-7285